

# 第79回研修会 標津ホームステイ 実施報告書

◆日程◆ 2013年9月5日(木)～9月10日(火)  
 ◆開催地◆ 北海道・標津町  
 ◆参加者◆ 留学生11名 日本人学生2名  
 ◆共催◆ 一般財団法人 共立国際交流奨学財団  
 標津町観光協会



NO.	フリガナ 氏名	性別	国籍	学校名	ホストファミリー
1	シャレイエ 謝玲会	女性	中国	武蔵野大学	佐賀 周 逸
2	モウシン 孟辰	女性	中国	武蔵野大学 大学院	佐賀 周 逸
3	ヨウ ショウケン 楊勝勛	男性	台湾	イーストウエスト日本語学校	谷内 基悦
4	サソウ ハルカ 佐生明佳	女性	日本	東京工業大学	加瀬 智則
5	コウケイエイ 孔慧英	女性	中国	埼玉大学	金田 照 男
6	リン イ ティ 林以婷	女性	台湾	埼玉大学	加瀬 智則
7	イ 李スルギ	女性	韓国	埼玉大学	川 口 真
8	チョウ カイレイ 張 貝麗	女性	中国	国士舘大学	高 桑 国 博
9	ナ シュクコウ 那淑珩	女性	中国	国士舘大学	高 桑 国 博
10	ノール ファアラアイン ビンティ エリアス NOOR FARAHAIN BINTI ELIAS	女性	マレーシア	埼玉大学	金田 照 男
11	ニン ウェ ジン HNIN WAI ZIN	女性	ミャンマー	国士舘大学	高 桑 国 博
12	イン ウィン トウ YIN WIN THU	女性	ミャンマー	国士舘大学	高 桑 国 博
13	イ カ ワチハル 井川千遥	女性	日本	東京農業大学	川 口 真

# 1・2日目

感想文は学生の作文をそのまま掲載しています。

月 日	時 間	日 程
9月5日 (木)	10:30	集合
	12:05	羽田空港発
	13:50	中標津空港着
	14:30	標津町歓迎式
	15:00	標津サーモン科学館(鮭の水族館) 見学
	16:30	旅館(夕食)
9月6日 (金)	8:00	朝食
	9:00	ジャングルカヌーと自然散策
	12:00	(湿原でのカナディアンカヌー体験)
	13:00	昼食(ポー川番屋にて)
	17:00	フィッシング体験(溪流 or 海釣り)
		旅館にて温泉体験(夕食)



フィッシング体験！

李スルギ(韓国) 埼玉大学

私が、標津について母国に紹介したいところは、標津の港です。標津は鮭がとれるところという意味だと聞きました。そのためか標津にいる間に毎日鮭が食べられました。ホームステイのお父さんとお母さんのおかげで港で鮭をとるのを見ることができました。漁船から鮭を運搬して分類する作業まで初めて見ておもしろかったです。それで標津の鮭をとるところを紹介したいと思いました。

# 3・4日目

月 日	時 間	日 程
9月7日 (土)	8:00	朝食
	9:00	鮭加工工場 見学
	10:00	郷土料理づくり・祭の山車見学
	12:00	昼食
	14:00	家族と面会し、ホームステイ
9月8日(日)	終日	ホームステイ家族と一緒に



ホームステイ家族と一緒に♪

いかわ ちはる

井川 千遥(日本) 東京農業大学

私が、この研修会で一番印象深かったことは、まずは「いもち」作りです。お米がとれなかったから、じゃがいもを利用して作ったのが「いもち」というお話を伺って、なるほどと思いました。粉ふきいもをマッシュポテトにしてから片栗粉を入れて耳たぶ位の硬さにしたら成型して焼けば出来上がるという手軽さに驚きました。たれも甘辛さが絶妙で美味しかったです。じゃがいもの種類についても学びながら標津町の方々と交流できたのがとてもいい経験になりました。

# 5・6日目

月 日	時 間	日 程
9月9日 (月)	8:30	集 合
	9:00	世界遺産知床視察に出発 (知床峠、自然センター、フレベの滝、 オシンコシンの滝、道の駅、ウトロ)
	15:00	ショッピングセンター見学・買物
	17:30	お別れバーベキュー大会(夕食)
9月10日 (火)	8:00	野付半島アザラシウォッチング
	12:00	各自自由食
	14:20	中標津空港発
	16:10	羽田空港着



世界遺産知床へ！

イン ウィン トウ

YIN WIN THU (ミャンマー) 国士舘大学

高桑国博さんへ パパ、ママ、2日間、お世話になりました。私たちをあたたかく、やさしく受け入れてくれてどうもありがとうございました。最初、会ったとき、パパはあまり話さなかったのですが、大丈夫かなあって心配しましたが、とても親切で色々教えてくれたり、笑わせたりしてくれて楽しかったです。ママも子供の面倒だけではなく、私たちにも世話してくれたり、美味しい料理を作ってくれたらして、とても疲れたと思いますが、家族のようにしてくれてうれしかったです。パパ、ママ 2日間本当にありがとうございました。思い出として作ってくれたTシャツも大切にします。そして、一郎くん2日間仲間になってくれてありがとう。楽しかったよ。いつも笑っている愛美ちゃんの笑顔が大好き。最後に迷惑をかけてしまうことがあったら許してください。皆、また会える日まで元気でいてください。